

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5 年 11 月 1 日

事業所名 コペルプラス佐賀教室

保護者等数（児童数） 34 回収数 23 割合 67 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23				適切なスペースになっています。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23				療育を受けている間観察ができ、子どもへの声掛けの仕方など、とても勉強になります。	昨年は、人員不足の時期もありましたが、今年は職員の人数が確保でき、お休みのお願いをすることなく、安定した療育が提供できたと思います。 また、指導員は本部の研修を受け、毎年資格の更新をした者が療育の対応を行っています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	2				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	23				いつも清潔にされています。	毎回療育後に換気と消毒、終業前には全体の掃除機掛けやトイレ掃除等を行い、環境整備に努めています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22					契約時に保護者様に書面と聞き取りでご希望等を伺い、別室でお子様のアセスメントプログラムを実施。その後、全体で支援会議を実施し、客観的な意見も加えた支援計画の作成を心掛けています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適	17	1		5		保護者様からのご意見と指導員のアセスメント結果を元に、具体的な個別支援計画作りを心掛けています。至らない点もあるかと思いますが、今後も継続

	切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					できる様にしていきたいと思えます。
⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22	1			毎日のカンファレンスや療育の準備の際に、支援方法や個別課題の確認、机や椅子などの環境設定の確認など、職員間で共有しながら支援にあたっています。
⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20	3		<p>月ごとに教材が変わることに加え、子どもに合わせて工夫して頂いています。</p> <p>毎月、活動内容が変わっている。</p> <p>どのプログラムがその子の特性や課題に応じて意図的に組み合わされているのか、説明があればより保護者も理解しやすいと思えます。</p> <p>ひらがなの課題をカタカナに移行してもらえると嬉しいです。</p>	<p>毎月、玩具教材を変えています。目的は同じでも使う教材の絵柄や形、物自体を変化させています。しかし、教材の数に限度はある為、月の利用回数が多い方や、長く利用していただいているお子様は、以前使用したことのある教材も出てくるかもしれません。その際は、取り組み方や言葉掛けなどを工夫して、新鮮な気持ちで課題に取り組める様に考えています。</p> <p>1回の療育で使うプログラムの内容は基本的に決まっていますが、提示方法や順番、取り組み方については、お子様の支援計画の内容によって異なります。振り返り(フィードバック)の時間がありますので、全ては難しいかと思いますが、意図や目的について説明ができればと思います。別紙にて、課題と目的について説明している書面を掲示予定です。</p> <p>コペルプラスでは、年長児向けのプログラムとしてカタ</p>

							カナ教材をご用意しています。 無記名でご回答いただいている関係上、個別でお答えすることができませんので、個別課題については改めて職員にお伝え頂ければと思います。 その際は、カタカナのことだけでなく、現在のお子様の様子や保護者様のご希望を確認した上で、現在行える対応を一緒に考えていければと思います。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	3	9	5	小集団での活動やコミュニケーショントレーニングが当てはまるのであれば「はい」 短時間の療育の為、交流は難しいと思う。	事業所の形式上、外部向けのイベントや園などの交流事業を行っていないので、活動する機会は難しいと思います。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	20			3		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	10	5	2	6	先生の声掛けから、いつも学ばせてもらっています。	事業所として、家族支援プログラムの研修などは行えていませんが、外部で行われている研修案内の掲示を行っています。 また、家族支援に当てはまるかは分かりませんが、まだまだ足りていないと思いますが、保護者様とお子様のことを一緒に話し、共有できる時間を作りたいと思っています。

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達状況や課題について共通理 解ができているか	22	1			療育後、毎回良かった点など、様子を 分かりやすく伝えて いただいています。 毎回利用時に伝え ているため、共通理 解ができている。 丁寧にアドバイス下 さり助かっています。	毎回の療育の最後に担 当した指導員と振り返り をする時間はありますが、お 子様も一緒におられたり、 療育時間の関係もあった りして、ゆっくり話せないこ ともあると思います。 手の空いている職員が対 応することもできますので、 いつでも、お気軽にお声 掛け下さい。
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	15	7	1		利用時には必ず声 掛けをして頂き、助 言もされている。	療育の最後に振り返りの 時間があつたり、児童発 達支援管理責任者が挨拶 に伺つたりしていますが、 療育数の関係や他の保 護者様への対応などで、 お一人おひとりとゆっくりお 話しする時間が作れてい ない現状を感じています。 療育の時間はゆっくりお子 様の様子を見ていたいとい う保護者様もおられますの で、話しかけるタイミングや 時間など、注意していきたい と思います。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか		7	10	6	会の開催はないが、 月に1回のコミュ ニに参加しているの で、その際に親同土 の交流ができている。 不要のため、このま まが嬉しいです。	小集団での活動時など、 保護者様同士でお話しさ れている場面を見聞きす る機会が増え、嬉しく思っ ています。 自己評価に記載はありま せんでしたが、保護者様 同士でお子様のことや進 路の話をしたり、情報共 有の場を希望される声があ つたり、個別療育の場と してのご利用で、保護者 同士の交流は希望してい ないという声があつたり、保 護者様それぞれに違った 考えがあると思います。 自己評価の項目にもあり、 希望者の方が揃えば 適宜開催の検討を行って いきたいと思つていますので、

							まずはアンケートの実施を予定しています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20			3	相談やご意見についてはどの職員でも対応が可能な状態にしており、その場での回答が難しい場合は一度持ち帰り、全体で共有、協議をして、次回の利用の際にはお答えできる様に努めています。 毎日カンファレンスを行い、情報の共有や対応方法の検討も全体で行っています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22			1	毎回の療育後の振り返りの際に、保護者様と共有する時間を作っています。 連絡事項については、掲示物を貼り出したり、全体LINEでの周知を行ったり、情報の伝達に努めています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22	1			毎月のお便りやLINEでの空きコマの連絡。本年度はSNSにも力を入れ、Instagramやブログにて、療育の様子や情報を配信しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	22	1			個人情報については、事務所の鍵付きロッカーにて保管しています。 また、写真撮影、掲載については契約時に確認を取り、撮影する際にも再度確認を取るようになっています。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	2		1	ある程度の想定はしているものの、マニュアルについては検討中です。防犯対策として、カメラ付きのインターホンに変更しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			3	避難訓練については、年に2回(5月、11月)消防週間を設け、お子様や

							保護者様にもご参加いただき、実施しています。	
満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	19	3		1	<p>日常生活時の課題や社会性の課題を楽しくトレーニングして下さるので、子どもも負担なく取り組んでいると思う。</p> <p>通所の日以外にも、「コベル行く」と発言したり、療育後の帰宅中も「また来ようね！」ととても楽しい様子です。</p> <p>先生方がよく声をかけて下さるため、とても楽しみにしている。</p> <p>幼稚園の活動によって、その日の気分によりムラがあるものの、通所は毎回とても楽しみにしています。</p>	<p>様々なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>プログラムの内容やお子様の目標によっては、苦手な時間もあるかもしれませんが、それ以上にコベルプラスでの時間を「楽しかった」、「また来たいな」と思っただけの様に、笑顔で肯定的に褒めていく対応を今後も心掛けていきたいと思えます。</p>
	③	事業所の支援に満足しているか	21	2			<p>先生方と子どもの関係も良く(先生方が子どもと関係性を作るのが上手)嫌がることなくコベルに通うことができている。また、関係性を親も目の前で見ていて、安心して先生に相談できたり、話したりすることができる。(少し離れることも不安なくできる)たくさん褒めてくれるため、子どもの自信に繋がっていると感じる。本当にいつもありがとうございます。</p>	<p>様々なご意見をいただき、本当にありがとうございます。</p> <p>保護者様方からいただいたご意見ご感想については、職員全員が目を通し、確認をしています。</p> <p>事業所の支援内容や構造上、全てのご意見にお応えすることは難しいですが、より良い事業所の運営ができる様、職員一同取り組んでいきたいと思えます。</p> <p>お忙しい中、自己評価の記入にご協力いただき、本当にありがとうございました。</p>

						<p>通い始めて日が浅いですが、子どもに良い変化が見受けられ、とても満足しています。</p> <p>親も子供の成長を感じる事が多く、満足している。</p> <p>全職員の方が、いつも笑顔であたたかく、迎えてくださるので、楽しく通わせていただいています。ありがとうございます。</p> <p>先生方がいつもほめてくださるので、本人のやる気もとても上がっています。又、私も先生の声掛けから学ぶところが多く、とても満足しています。</p> <p>宿題とかがあると嬉しいです。 大変満足。いつもありがとうございます。</p>
--	--	--	--	--	--	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。